

児童の実態

- 学習問題に対して、意欲的に友達と関わりながら解決している。
- 集団のために自分で考えて行動できる。
- 学年のめあてを意識して活動できる。
- △規範意識が育ってきたがさらに育てたい。
- △自分のための学習という意識が低い。

学校教育目標

美しい心で 学びやりぬく

目指す児童の姿

- ・学習や活動の目標を理解し、そこに向かって努力する子
- ・なりたい自分、なりたい集団（学校、学年等）のために行動する子
- ・達成できたことを自覚し、さらに向上・創造しようとする子
- ・地域の魅力（ひと・こと）を知り、地域に関心をもって活動する子

重点目標 **自分で考え 行動する 南っ子** 「ぼくがやる わたしがやる いっしょに創ろう」

国・県・市の施策

- 「生きる力」の育成
 - ・知識及び技能の習得
 - ・思考力、判断力、表現力等の育成
- 「有徳の人」の育成
- 「豊かな心、確かな学力、健康な体」の育成
- 信頼される学校づくり

